

令和5年度 第6回 理事会議事録

日時：令和5年11月28日（火）19:00～20:30

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、三科、小林(司)、北山、鮎川、菊池、
古屋、大西、平賀(篤)、渡邊、井村、有泉
(部長) 小林、丸茂、平賀(満)
(副部長) 萱沼
(監事) 谷村、斎藤

書記：五味

会員管理情報

慶事0件 弔事0件

施設数161 会員数982名（施設927名 自宅55名）

磯野会長より挨拶

リハの専門職団体協議会の合同学会館の運営会議や専門職団体協議会の地域リハビリテーション委員会があり出席しております。また、11月13日には当会の中間監査を実施しました。

11月24日には日協会から2名来県し意見交換会をしました。内容は会員確保に向けて、他の県士会の様子をきくことができた。また市町村事業に士会としてどういった関わりで進められるかという内容を意見交換しました。

意見交換会を経て3役会議を設け、意思決定をできるだけ早くする必要があるというところ、三役会議を月1回定例で実施していくことにしました。

I. 令和5年度監査報告

11月13日に中間監査を実施した結果の報告

- 各局の事業報告 計算書類等についてご報告を受け不正の行為と定款に違反する箇所はなかった。
- 新型コロナウイルスが5類になったことを受け研修会の対面実施の検討をお願いしたい。
- 下半期に事業が動く予定となっている。年度末にかけて事務局の負担も大きくなることが予想される。引き続き各局の対応をお願いしたい。
- 今後の取り組みとして SNS の活用の実施を推進していただきたい。また、担当の部門の人員につきましては兼務を避けて、新設の検討をお願いしたい。
- 会長の局会議の出席には局員との意思疎通をさらに図れるため高く評価をしてほしい。
- 学術大会などを運営に関わる協力会員の減少に関わる対策を講じてください。

I. 審議事項

- 士会としての SNS 等を使用した県民・士会員に迅速な情報公開の検討について：広報局
「山梨県理学療法士会として「X (旧 Twitter)」

のアウトフレームを制作。

今後の運用方法について

・士会 HP のローテーションバナーに「山梨県理学療法士会 広報局 X (旧 Twitter) 始めました」の広告掲載依頼し、会報誌・メーリングリストにもフォローを士会員に依頼。

・事務局・各部局・委員会のお知らせ等、メーリングリストで配信する情報をそのまま転用する。

質問・意見

・一般の人が見ても良い内容かどうかを判断する必要がある。

・内容の判断は理事が行う必要がある。

・監査結果からでも兼務について話しがあつたが、兼務の状況を検討してほしい

結論

投稿する内容や文章は理事会で判断する。配信期間が無い情報は3役会で行い、配信期間長い物は理事会で判断を仰ぐ。

兼務の状況については担当者の負担を考えてフォローできるようにしていく。

III. 報告事項

1. 各委員会等の報告

①災害対策支援委員会

1. 令和5年度DMAT中部ブロック訓練参加報告

日時：令和5年10月14日（土）8:00～16:00

場所：山梨県防災新館 県調整本部内 JRAT ブース

参加：中山陽子 北杜市辺見診療所

伊藤勇樹 山梨県立中央病院

2. 令和5年度山梨県地震防災訓練参加報告（山梨 JRAT）

日時：令和5年11月26日（日）8:30～12:00

場所：昭和町押原中学校体育館 開催地：昭和町

参加：OT 磯野弘司先生（山梨 JRAT 事務局）

ST 赤池洋先生（山梨大学医学部附属病院）

OT 吉田尚史先生（城南病院）

PT 大野了資

②認知症対策委員会

認知症対策委員会研修会報告

日時：令和5年11月27日（月）19:00～20:30

テーマ：「認知症に対して理学療法の関わり方」

講師：奥出聡先生（平川病院）

参加者：66名

③臨床実習指導者講習会山梨県協議会

1. 世話人意見交換会出席報告

日時：2023年11月3日（金）9:30～16:05

場所：PT協会 本会会館

各都道府県士会の世話人代表が意見交換を実施した。

2. CCS 研究会主催 認定臨床教育者育成講習会運営

会議 出席報告

日時：2023年11月20日（月）19:00～21:00

場所：オンライン

臨床実習指導者講習会受講後のフォローアップについての各都道府県士会の現状と今後の動向について意見交換を行う目的として賛同する都道府県士会の担当者が参加

2. 各局より報告

1. 2023年度 第1回 Spice フォーラム参加報告

(福祉厚生局)

名称:組織運営強化に向けた合同情報交換会（2023年度 第1回 Spice フォーラム）

日時：2023年11月4日（土）13時～17時10分

形式：WEB 開催（ZOOM ミーティング使用）

テーマ：会員と共につくりあげる士会事業への取組み～人材育成・組織づくりを中心に～

内容：会員が広く士会事業にかかわりを持ってくれる組織づくりや人材育成に関して、先進的に取り組まれている事例の共有および、グループディスカッションを通じて意見を出し合うことにより、今後の士会運営の一助とする。

2. 2023年度第4回学術研修会について

(学術研修局)

日時：2024年1月21日(日)10時～16時予定

会場：アピオ甲府（対面形式開催のみ）

講師：福富 利之先生

(脳と身体のリハビリテーション代表)

テーマ：「成人片麻痺の評価と治療～自立歩行獲得に向けたポイント～」

受講費用：1,000円

開催形式：対面研修会

3. 令和5年度公開講座について (企画局)

今年度は、若年層（主に小学生）向けの運動機能向上を目的とした、アクティビティ主体の内容にしたいと考えている。地元スポーツ団体や甲府市サッカー協会等に打診している。

開催時期は3月開催を考えている。

質問・意見

対面開催の方が内容がよいと思う。先方と感染対策について話し合いを設けるとともに対策は徹底して開催をしてほしい。

4. 第26回山梨県理学療法士会学術集会の進捗状況及び報告事項について (士会学術集会)

進捗状況について以下のとおり

- ・一般口述演題発表者：15名
- ・ポスターを作成し、近日中に各施設に郵送予定です。
- ・各局・委員会の活動紹介ブースについて、必要なスペース確保していく。

5. 令和5年度企画研修部研修会案について

(企画研修部)

第1回研修会「地域に求められる理学療法士の役割」～老健・通所リハ・通所介護の立場から～

日時：2024年1月28日（日）10:00～12:00

講師：長井 逸成（通所リハビリテーションにじ）

深沢 周（デイケアセンターフルリール）

小沢 仁（デイサービス リハかのん）

司会：大西 健太（フルリールむかわ）

*各講師の講演後にシンポジウム形式でディスカッションや質疑応答を行います。

場所：大木記念ホール（対面のみ）

質問・意見

- ・感染対策に基づいて運営をお願いします。
- ・テーマに老健と入っているが老健の講師はいるか→確認する。

IV：その他

谷村：対面研修については、感染症対策委員会で当士会の運営の原則を明記したほうがよいのではないかと。

→感染対策委員会に依頼する。

V. 次回の理事会日程について

日時 令和5年12月26日（火）19:00～

場所 Web会議

連絡 12月22日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。